

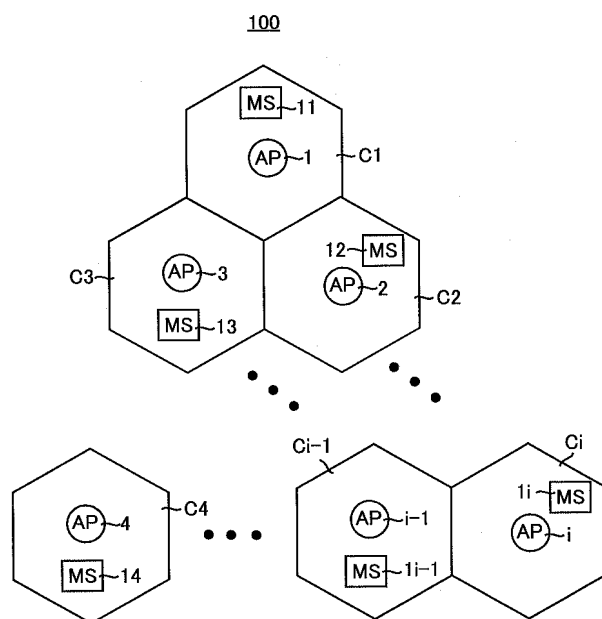
技術の名称

無線装置

適用分野

コグニティブ無線

- 目的 他の無線システムへの干渉を回避しながらチャンネル選択情報を効率的に共有することができる無線装置を提供する。
- 効果 本発明によれば、無線システムへの干渉を回避できるとともに、チャンネル選択情報を効率的に共有することができるので、逼迫する周波数資源を有効に利用することができる。
- 技術概要 本発明無線装置は、制御情報の送受信に用いる共通制御チャンネルを周波数ホッピング方式によって定期的を選択し、その選択した共通制御チャンネルが未使用である場合にその選択した共通制御チャンネルを用いてデータ通信に用いられるデータチャンネルを選択するためのデータチャンネル選択情報を自己が管理するセル内の移動端末と定期的に交換している。
- 特記事項、
図など



- 主たる提供特許 特許等の名称 : 無線装置およびそれを備えた無線通信システム
 登録番号 :
 出願番号 : 特願2009-038461 出願日 : 平成21年 2月20日
 公開番号 :
- 実施実績 有、 ○無 ■ 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
 〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
 Tel 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp